

令和6年度志木市立宗岡小学校 第1回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和6年4月26日（金） 10:30～:11:55

2 場 所 志木市立宗岡小学校 多目的室

3 出席者

学校運営協議会委員 宗岡三区町内会長 大熊 克範	学校運営協議会委員 宗岡四区町内会長 西川 和男	学校運営協議会委員 宗岡四区町内会副会長 内田 義明	学校運営協議会委員 北見保育園園長 矢部 陽子
学校運営協議会委員 おおのみち幼稚園理事 林 修児	学校運営協議会委員 戸門法律事務所弁護士 戸門 大祐	学校運営協議会委員 医師 前野 吉夫	学校運営協議会委員 宗岡小前PTA会長 若杉 一輝
学校運営協議会委員 PTA会長 細田大二郎	志木市立宗岡小学校 校長 堤 孝志	—	—

(委員 計10名)

【志木市教育委員会からの参会者】

志木市教育委員会教育政策部長	今野 美香
志木市教育委員会学校教育課副課長	大熊 克之
志木市教育委員会学校教育課指導主事	三好 麗
志木市教育委員会学校教育課指導主事	植島 安英

【事務局】司会 高橋 俊浩 記録 渡部 祐輝

4 委嘱状交付

5 志木市教育施策 小中一貫教育について（別資料参照）

- (1) 小中連携と小中一貫教育の違いについて
- (2) 小中一貫教育に取り組んでいる事例の成果
- (3) 志木市の取組
 - ① 学校の設置形態について
 - ② 学年段階の設定
 - ③ 志木市の学校課題
 - ④ 課題解決に向けて
 - ア 誰一人取り残さない教育の構築
 - イ 地域とともにある学校づくりの発展
 - ウ 教職員の意識改革と意欲の向上

6 学校長挨拶

7 参加者自己紹介

志木市立宗岡小学校 議事録1

このサイトの全てのコンテンツについて、無許可の転載、複製、転用等は御遠慮ください。

8 議事（ ○質問・意見 →答え ）

(1) 委員長・副委員長の選出

委員長 西川 和男

副委員長 細田大二郎

(2) 委員長・副委員長あいさつ

(3) 宗岡小学校学校運営協議会規約について

→異議なしと認め、承認する。

(4) 令和6年度学校経営方針について

①基本理念について

ア 「自分がすき」を最重要視している。

イ 「2 学校教育目標」の序文は前年度から表現を大きく見直している。

ウ 「3 目指す学校像」「4 目指す児童像」「5 目指す教師像」も大幅に見直されている。

エ 「6 本年度の重点・努力点」は量的に多かったものが精査されている。

オ 「6 3 生徒指導・教育相談の充実」…①学力②不登校が本校における喫緊の課題である。

○不登校児童は社会に出ると働けない者になっていくかと思うが、薬の投与は可能なのか。学校としてはどのような対応をしているのか。

→子供には第1義的には薬は与えない。その前段階でできることを考えることが学校の責務である。

→児童の不登校の背景によって、医療の連携も重要になっている。

○客観的評価についてはどのように考えているか。

→学校評価（児童・保護者・学校運営委員・教職員）からの指標をもとに、評価をしていく。

○いじめ問題について、スクールロイヤーという予算が組まれているが、連携のイメージは構築されているか。

→市として相談できる体制は整っている。レベルとしては2段階あり、問題が大きくなる前（1）と、大きくなった後（2）がある。（1）はスクールロイヤー、（2）は市の顧問弁護士の対応となっている。

○スクールロイヤーは中立なのか、学校側の立場なのか。

→一般的には中立的な立場である。

(5) 組織編成について

①全学年2クラス並行。運動会は赤白に分かれる。

②一部教科担任制。

③校務分掌組織について、分掌Aを生徒指導部と教育相談部の二本立てにし、すべての職員が関わり、重点的に取り組めるようにした。また、分掌Dは小中一貫教育のために三校共通で改めて編成した。

○足が不自由な児童の教室が2階に配置されている。緊急避難時を考慮すると1階の教室を使用することを検討することはできないか。教室配置についての意図について伺いたい。

→避難時を考えると1階が望ましい。しかし、1階に配置した場合、特別支援

学級は2クラスずつにフロアが分断される。また、交流学級と行き来する際、移動距離や階段移動の負担が増える。あくまでも平常時の教育の負担を優先した。

○普段の階段昇降は一人でできるのか。

→できる。また緊急時は支援員のサポートも考慮している。

(6) 教育課程および日課表について

①今後、学校運営協議会とは別に、運動会、150周年式典、卒業証書授与式については開催案内を送付する。

②学校運営協議会についても、授業参観や6年生を送る会などの参観を盛り込み、子供たちの活躍する姿を見ていただきたい。

③本年度は働き方改革に向けて日課表に大幅な変更を加えている。放課後の事務作業の時間を多く確保した。

○調理室の工事が予定されているが、プールの解体工事はどうなっているか。

→予算的な問題もあり、当面はないと聞いている。

○運動会は暑さが予想されるが、テントの設置はどうなっているか。

→午前中で終了することもあり、テントの設置は考えていない。暑さ対策もあり、午前中開催という側面もある。また、エアコンを効かせた部屋を複数準備して対応をとっている。

(7) 小中一貫教育の進捗状況

①昨年度は思うようにカリキュラムに関する成果物が出せなかった反省があった。これを踏まえ、今年度は組織を改変している。1部を教科部会、2部を専門部会とした。

②1部では各教科での課題と対策をカリキュラムに反映させていく。

③2部では各分野での課題と対策をカリキュラムに反映させていく。

9 諸連絡

(1) 次回7月9日(火) 予定。